地域医療構想調整会議における取組状況

資料３

|  |  |
| --- | --- |
| 圏域名 | 上川北部 |

|  |  |
| --- | --- |
| タイトル | 地域医療連携推進法人　上川北部医療連携推進機構の取組 |

|  |
| --- |
| 【概　要】   * 上川北部医療圏の人口は、2020年の61,147人から2040年には40,414人に減少することが推計されており、このような推計の下で、住民が安心して生活するためには、充実した医療提供体制を維持していくことが不可欠である。名寄市立総合病院が道北３次医療圏のセンター病院、救命救急センターとしての役割を引き続き果たし、高度急性期医療を含めた医療提供体制を維持するためには一定の人口規模が必要となり、そのためには、上川北部医療圏の中核２病院のより強い連携が必要で、その一つの手段として地域医療連携推進法人の設立に至った。   【地域医療連携推進法人や統合・機能集約の概要】  ○名　　称：上川北部医療連携推進機構  ○参加団体：名寄市（名寄市立総合病院）、士別市（士別市立病院）  ○推進方針：上川北部地域において急速に進む少子高齢化、過疎化の状況の中で、北海道が進める地域医療構想の実現を図り、地域包括ケアシステムの実現に寄与するため、急性期から慢性期までの医療を安定的に提供することを目指す  【主な経過】   * 令和２年７月　一般社団法人　上川北部医療連携推進機構　設立 * 令和２年９月　北海道知事より地域医療連携推進法人の認定を受ける   【今後の課題・取組予定など】  　※別紙「事業進捗状況について（令和４年度上半期）」参照 |
| 【参　考】 |